

令和元年度県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会概要議事録

開催日：令和2年2月27日（木）

開催場所：盛岡市総合福祉センター 4階講堂

開催時間：午後2時00分から午後3時00分まで

傍聴者：16名

報道機関：7社

次第：1 開 会

2 あいさつ

3 報 告

(1) 平成30年度協議会事業報告及び決算報告について

(2) 令和元年度協議会事業中間報告及び決算見込みについて

4 協 議

(1) 県央ブロックごみ処理施設整備予定地の選定等の取扱いについて

(2) 令和元年度協議会補正予算（案）について

(3) 令和2年度協議会事業計画（案）及び予算（案）について

5 そ の 他

6 閉 会

会議結果・要旨

発言者	内 容
事務局	1 開会 事務局から開会を宣言
会長谷藤盛岡市長（以下「会長」。）	2 あいさつ 協議会の開催に当たりまして、ごあいさつ申し上げます。 本日は、年度末の御多忙のところ、構成市町をはじめ、岩手県環境生活部の皆様にも御出席をいただき、心より感謝申し上げます。 また、皆様には将来の人口減少や施設の老朽化など、盛岡広域8市町

に共通する課題に対応するため、効率的で環境負荷の低減が図られたごみ処理体制により、循環型社会の形成を目指す取組であるごみ処理広域化の推進に多大なる御協力を頂いておりますことに重ねて感謝申し上げます。

さて、本協議会が平成27年1月に策定した基本構想に基づき、令和11年度からの稼働を予定している、新しいごみ処理施設の整備候補地について、昨年3月に「盛岡インターチェンジ付近」が最も有力な候補地として、以後、同候補地で住民説明会、懇談会等を開催するなど、整備予定地の決定に向けて地域住民や関係者との協議を継続して行ってきたところでございます。

本日は、平成30年度事業及び決算並びに令和元年度事業の状況について御報告申し上げるとともに、ごみ処理施設整備予定地の選定等の取扱いなどにつきまして御協議をお願いしたいと考えております。

忌憚のない活発な御意見を頂くとともに、今後とも本協議会の事業運営につきまして、御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げまして、開会に当たりましてのあいさつといたします。よろしくお願ひいたします。

協議会規約第5条第1項の規定に基づき会長が議長となり議事進行

3 報 告

報告(1) 平成30年度協議会事業報告及び決算報告について

[事務局から説明]

会長

ただいま、説明がありましたが、御質問、御意見があれば、頂きたいと思ひます。

<p>会長</p>	<p>特になければ、御了承いただいたものとさせていただきます。 （「はい」の声あり。）</p> <p>報告(2)令和元年度協議会事業中間報告及び決算見込みについて</p> <p>[事務局から説明]</p> <p>ただいま、説明がありましたが、御質問、御意見、確認したいことがあればいただきたいと思います。 特にございませんか。 （「なし」の声あり。）</p> <p>それでは御了承いただきたいと思います。</p> <p>協議(1)県央ブロックごみ処理施設整備予定地の選定等の取扱いについて</p> <p>[事務局から説明]</p>
<p>会長</p>	<p>県央ブロックの新しいごみ処理施設の整備予定地につきましては、平成31年3月25日に開催した協議会におきまして、「盛岡インターチェンジ付近」を最も有力な候補地として、地域との協議を優先して継続することとし、整備予定地の決定については、地域との協議を踏まえ、今後、慎重かつ総合的に、しかるべき時期に判断するとしていたものであります。</p> <p>ただいま事務局から、令和元年度における住民説明会等の状況や、地域から寄せられている意見などについての説明がありました。</p> <p>これらを踏まえた、整備予定地の取扱いにつきまして、皆様から御意見を頂きたいと存じます。</p> <p>忌憚のない御意見を頂戴できればと思います。</p>

八幡平市長	<p>事業計画案の審議がこれからあるわけですが、気になったのが、場所が決まったら一部事務組合を立ち上げるという表現になっていることです。場所の選定はもちろんですが、市民、住民、議会を抱えている首長の立場とすれば、粗々概算で例えば八幡平市の年間予算の4分の1も負担がある大きな事業になっており、場所を決めたら一部事務組合を設立するというのは、私としては、いかがなものかなと感じます。負担割合や負担形式、溶融炉にするのかどうか、分別の方法もこれから決めて行かなければならない。ごみの焼却に関わる基本的なことが、まだほとんど合意に達していない中で、場所を決めたからすぐ一部事務組合を立ち上げるんだということになれば、とても我々としては議会なり、地元へ帰って市民の皆さんに説得力のある説明はなかなかできないというのが実態と思います。</p> <p>もちろん場所は、決めなければならないわけですが、それと同時に並行的に基本的なことは、きちんと決めた上で一部事務組合の立ち上げなり、なんなりに持って行ってもらわないと、我々としては住民説明の具体的なことも説明できない。予算のことも、いくらかかるかも説明できないような状態の中で、一部事務組合を立ち上げることは、非常に私は危険性を感じるので、ぜひそのことだけは申し上げておきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございました。葛巻町さんお願いします。</p>
葛巻町長	<p>場所選定に係る住民説明会、盛岡インターチェンジ付近の住民の方々とは6回、懇談会、施設見学あるいはシンポジウム、住民説明会等を開催なさっているようで、その後の色々な御意見も先ほど伺ったものですが、こういった機会を重ねる中で、理解が深まっていると事務局では理解なさっているのでしょうか。理解が得られる方向に進んでいるという御理解でしょうか。この中には、色々な御意見もあるようですが、総じてお聞かせいただければと思います。</p>
菅原事務局長	<p>単に回数だけではなく、内容も含めて丁寧に、一回では十分な理解が</p>

	<p>進まなければ、頂いた意見御質問を次回に、という繰り返しの中で、今進めさせていただいております。</p> <p>最初に出た質問について、次に御説明するとある程度説明の内容そのものは聞いていただけたかなと、一つひとつの部分について理解しております。ただ、先ほど御説明させていただいたように、まだまだ色々な御意見、御要望、表明もありますので、どの程度進んだかについては、なかなか判断が難しいところではないのかと感じておりますが、少なくとも最初の段階からはいくらかずつでも進んでいる状況かと受け止めております。</p>
葛巻町長	<p>不安に対しては、丁寧な説明が今後必要であろうと思います。よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>ありがとうございました。岩手町さんお願いします。</p>
岩手町長	<p>今まで、この協議会で議論されてきたことは、尊重しながらこれからも進めていかなければならないと思っておりますが、合意を得て課題を解決するには、多くの住民に耳を傾けるような色々なプロセスが必要と思います。そういうプロセスを大事にしながら進める、また更なる施策が必要ではないかと思っております。</p> <p>あとは、ごみの減量化や資源化について、岩手町も自分たちの町の問題としても、きちっとした形で町民にも示していく、町民と一体となった資源化、減量化のまちづくりを進めていく必要があると思います。広域化によってどのような減量化、資源化を併せて進めていくのかについても丁寧な説明が必要と考えております。まだ、少しプロセスがまだまだ必要なんじゃないかと。</p>
会長	<p>ありがとうございました。矢巾町さんお願いします。</p>
矢巾町長	<p>3点について確認したい。まず一つは適正処理能力のあり方です。先ほどの谷藤会長の将来人口の減少のお話、そして、資料で太田地区の意</p>

<p>会長</p>	<p>見として「リサイクル率の向上に取り組んでから施設整備を行うべき」とあり、そのとおりだと思いました。ごみの減量化や資源化・リサイクルについては、盛岡・紫波地区環境施設組合の構成団体である盛岡市と紫波町と矢巾町がしっかり一緒になって取り組んでいきたいということで、その取組の中で適正な処理能力のあり方を確認したい。</p> <p>2つ目には、私らの現有施設が老朽化してきておるので、早く整備は検討していただきたいということです。</p> <p>3番目は、整備予定地の選定ですが、施設見学として、秋田や仙台、武蔵野、大宮にも行ったようですが、しっかり丁寧に説明をして地元の皆さんの御理解を頂くべきではないかと思えます。場所を選定されるところはいろいろ不安もあると思うので、その不安を払拭することが大事と思えます。だから、一回限りでなく、もう少し見ていただいて納得のいけるような方向付けをしてみたらどうかと思えます。</p> <p>この3点について、お願いでございます。</p> <p>ありがとうございました。紫波町さんお願いします。</p>
<p>紫波町産業部長</p>	<p>事務局から、住民説明会の経緯や施設見学会の様子を説明いただきました。住民の方々からは環境への影響や喘息等の健康被害、安全性といったところで心配の声が聞かれており、また、「施設に対する情報不足ではないか」という御意見もあり、一方で施設見学に参加された方から、「新しい施設では、臭いや煙もほとんどなくて安心した」「地域の住民の方々と一体的な取組で非常に感心した」という御意見もありました。施設の稼働方式も決まっていないわけですが、「稼働によって懸念されるような被害が、実際に全国的にあるかどうか」という状況も含めて、具体的な内容や、必要があれば積極的に新しい施設の見学なども行い、参加して理解を深めていただくように丁寧な説明をしていく必要があるのではと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今日は欠席されていますが、委任状を頂いている滝沢市、雫石町から</p>

<p>滝沢市長 (事務局代読)</p>	<p>御意見を頂いておりますので、事務局から紹介します。</p> <p>これまで住民説明会、施設見学などに取り組んできており、施設見学会のごみ処理施設は地域づくりの核として位置づけられており、住民の方々には受け入れられていると聞いている。県央ブロックごみ処理広域化の事業推進の期限は決まっている。新たなごみ処理施設の安全性について、客観的資料を示し、住民等の理解を得ながら新たなごみ処理施設の整備予定地の選定について、そろそろ結論を出す時期が近づいていると考える。</p>
<p>雫石町長 (事務局代読)</p>	<p>現在、盛岡インターチェンジ付近を最も有力な候補地として地域住民等と協議、意見交換を重ねてきているところであるが、反対意見がある地域住民に対し、もう少し情報提供を行うべきである。</p>
<p>会長</p>	<p>今、首長さん方の現時点でのお考えを伺ったところでございます。一部事務組合を立ち上げる前に、まず中身をもう少し、施設の内容等を住民に説明できるような形のをしっかり出してもらいたいと、また、予算につきましても、お話を頂きました。それから、理解がどの程度進んでいるかという質問も頂きました。不安を感じている方もいらっしゃるのでは、その不安を少しでも早く解消できるようにということですね。それから、これらを進めていく上でのプロセスを大切にしていく必要があるということ。それから減量化、資源化につきましても、しっかりと取り組んでいく必要があるというお話も頂きました。それから人口減少の中での処理能力ですね、どの程度のものが必要であるのかとのことです。</p> <p>しかしながら、やはり各施設ともに大分老朽化が進んできている状況ですので、これらについてはどこかの時点では新たな施設を論じていかなければならない部分、現実があるわけでございます。そしてコスト面を考えていくと、将来の若い世代に負担を大きく残さないためにも、共同処理は避けて通れないものでもあろうかと思えます。そういうことを考えて進めていく上で、地域の皆様方に理解を深めていただく、また、</p>

不安解消につなげていく、さらに施設見学をされた方々は、声を聞いていると、臭いも立ち込めていないと、なおかつ地域の活性化につながっていくというような視点、これを現場に行くと実際に感じている方々がいるわけであります。そういう方々を増やしていくためにも、見学会をもう少し多く設けていく必要があると感じたところでございます。情報不足というところもあって、まだ理解が進んでいないのではないかと、お話を頂戴したところでございますし。

今日は欠席でございますけれども、色々状況等を見てきている方々ですれば、そろそろ決める時期が近付いているのではないかと、というお話も頂いたところもございます。反対の御意見もあり、賛成反対それぞれの立場がありますが、いずれにしろ、情報提供をしっかりと行って不安を解消しながら、将来的に良かったと思われる施設につなげていかなければならないと思っております。そういう意味で皆様方から頂いた御意見をこれからも参考にしながら進めさせていただきたいと思っております。

以上のことから、最も有力な候補地である盛岡インターチェンジ付近において、地域との協議を継続することとして、整備地予定地の決定につきましては、今後、慎重に、かつ、総合的に判断する、ということにさせていただきたいと思っております。その過程で、今頂いた御意見、御提言を組み入れながら、より良い形のものにつながっていくようにさらに努力を積み重ねていく必要があると感じましたので、そのような方向で進めさせていただきたいと思っておりますがよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり。)

ありがとうございました。

今後とも地域の皆様方に丁寧な説明をさせていただき、また、見学会等を開催させていただくと。色々工夫を凝らしながら理解が深まるようにしてまいりたいと思っております。

協議(2)令和元年度協議会補正予算(案)について

[事務局から説明]

<p>会長</p>	<p>ただ今、説明があったところですが、御質問、御意見を頂きたいと思 います。</p> <p>（「なし」の声あり。）</p> <p>なお、この件につきましては、滝沢市、雫石町から本案を承認する旨 の表決の委任を頂いておりますことを御報告申し上げます。</p> <p>それでは、令和元年度協議会補正予算（案）につきましては原案のと おり承認することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>（「はい」の声あり。）</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>協議（3）令和2年度協議会事業計画（案）及び予算（案）について</p> <p>[事務局から説明]</p>
<p>会長</p>	<p>ただ今、説明があったわけですが、皆様から御質問、御意見があれば 頂きたいと思います。</p>
<p>矢巾町長</p>	<p>資料5-1の「新ごみ焼却施設整備予定地の対応」のところは双方向 のコミュニケーションをしっかりと図り、納得していただけるまで説明責 任をしっかりと果たしていただきたい。色々、施設見学とか勉強会、説明 会を通して、もう分かっておられなければならないわけですので、ここ は事務局の皆さんには苦勞をかけますが、このところは一番大事なの で、相互理解できるように一つお願いしたいことです。</p> <p>まず、循環型社会形成推進地域計画の策定については、広域8市町の それぞれの立場で、減量とか資源化にはしっかりと取り組んでいきたいと 思っておりますので、このようなところも連携をしていかないとです ね。そして適正な処理能力につなげていただくようお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>今、御提言を頂いたものをしっかりと受け止めさせていただきながら、 進めてまいりたいと思っております。この件につきましては、滝沢市、</p>

<p>岩手県環境生活 部資源循環推進 課長</p>	<p>雫石町さんからは本案を承認する旨の表決を頂いており、御報告申し上げたいと思います。</p> <p>それでは、令和2年度協議会事業計画（案）及び予算（案）につきましては、原案のとおり承認するという事でよろしいでしょうか。</p> <p>（「はい」の声あり。）</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日予定していた協議案につきましては、以上となります。今日は県からも出席いただいておりますが、何か今の時点で御指導いただけるようなことがあれば、お願いします。</p> <p>特にございませんが、8市町できちんと話し合っていて、御意見が出ましたように、見学会等を通じて地域の御理解を深めながら進めていただければと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>今後とも事業運営につきましては、御協力を引き続きお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、「その他」ということで、皆さんからあれば頂きたいと思いますが、ございませんか。</p> <p>（「なし」の声あり。）</p> <p>特にないようでございますので、議事進行は以上で終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>5 閉 会 事務局から閉会を宣言</p>